

1. 学習項目

いくつといくつ

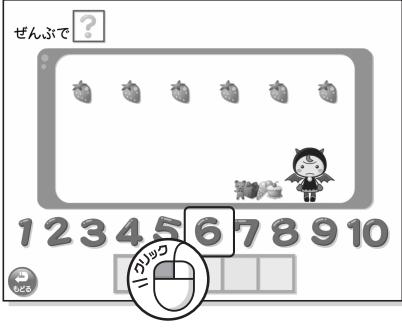
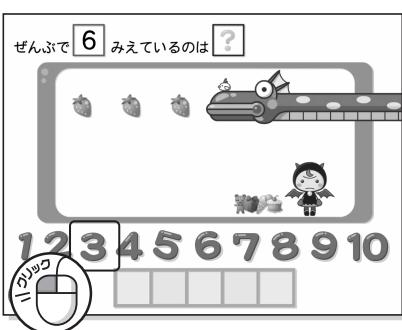
2. 本時の目標

- ・6, 7, 8, 9, 10の合成・分解ができる。
- ・数の合成・分解に興味・関心を持ち、進んで合成・分解しようとする。

3. 本時の展開

ソフト該当項目

「いくつといくつ」もんだいにちょうせん

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ	 	<p>おはじきなど、数を数える際の補助教具を用意してください。</p> <p>問題に答えられたら、プレゼントがもらえます。」</p> <p>もんだいにちょうせん をクリック</p> <p>スタート をクリック</p>	<p>「プレゼントって何だろう?」</p>
見通しをもつ	 	<p>簡単にルールを説明する</p> <p>「相手の出す問題に、答えられたら勝ちです。」</p> <p>「いちごは全部でいくつ並んでいるでしょう？みんなで一緒に数えてみましょう。」</p> <p>6 をクリック</p> <p>「右の方が隠されてしまいましたね。まず、見えているところの数を数えてみましょう。」</p> <p>3 をクリック</p> <p>「今度は、隠れている数を考えてみましょう。」</p> <p>「おはじきを6つ出してください。」</p> <p>「3つだけ見えるように、残りを手で隠してみましょう。」</p>	<p>「答えられるかなあ？」</p> <p>「1,2,3,4,5,6。」</p> <p>「全部で6つです。」</p> <p>「うわっ、へびみたいなのが出てきたよ。」</p> <p>「見えているのは3つだ。」</p> <p>「1,2,3,4,5,6。6つあるよ。」</p>

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
見通しをもつ		<p>「手をのけてみましょう。隠れていたのは何個でしたか？」</p> <p>「では、同じ方法で問題の続きをやってみましょう。」</p> <p>「正解したので、プレゼントがもらえたんですね。」</p>	<p>「1,2,3。3つだよ。」</p> <p>「おはじきを使うと分かりやすいね。」</p> <p>「いちごがもらえたね。」</p>
考える		<p>※ 問題は計10問です。</p> <p>※ 余裕があるなら、パソコン上の操作(ボタンをクリックする)を児童に行わせてよいでしょう。</p> <p>※ 隠れている数の解答を間違えると、左のように隠れた部分が透けて見えますので、適宜ヒントとして示すようにすると効果的です。</p>	
まとめる		<p>ワークシートを配布する</p> <p>「ワークシートの問題を解きましょう。できた人は今日の学習を通して思ったことや、がんばったことを書いて出してください。」「今日の学習を家でもういちど振り返ってくださいね。」</p>	<p>「できたよ。」</p> <p>「隠れている数を当てるのが得意になったよ。」</p> <p>「はーい。」</p>

memo

くみ

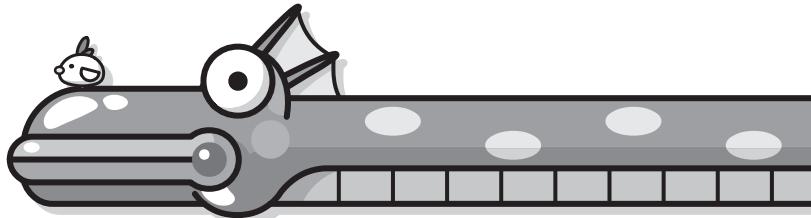
ばん

なまえ



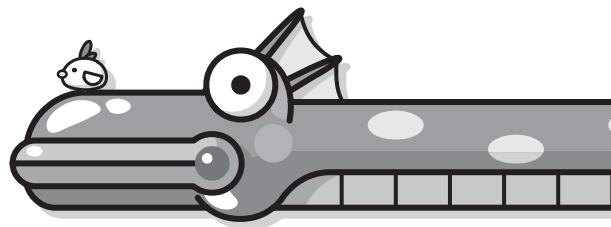
かくれた かずは いくつかな？ [] に あてはまる かずを いれよう！

①



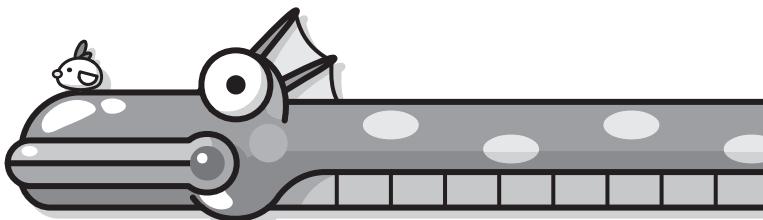
ぜんぶで 6つ あります。みえているのは [] つなので、かくれているのは [] つです。

②



ぜんぶで 7つ あります。みえているのは [] つなので、かくれているのは [] つです。

③



ぜんぶで 9つ あります。みえているのは [] つなので、かくれているのは [] つです。

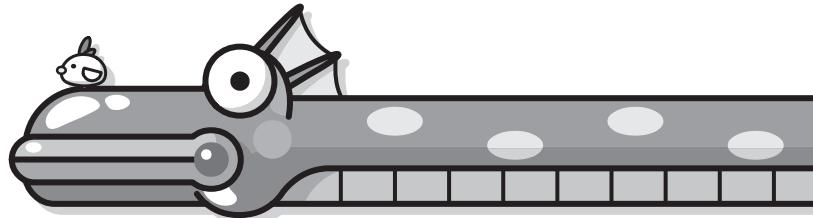
おもったこと、がんばったことをかきましょう。

くみ ばん なまえ



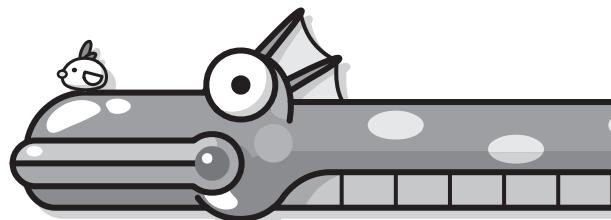
かくれた かずは いくつかな？ [] に あてはまる かずを いれよう！

①



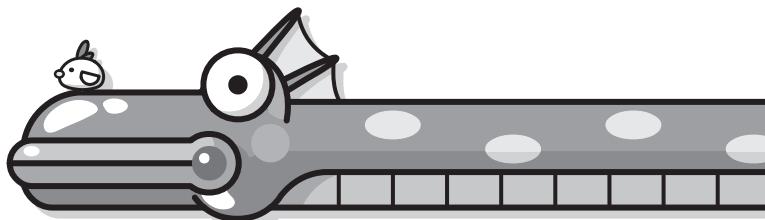
ぜんぶで 6つ あります。みえているのは [3] つなので、かくれているのは [3] つです。

②



ぜんぶで 7つ あります。みえているのは [5] つなので、かくれているのは [2] つです。

③



ぜんぶで 9つ あります。みえているのは [4] つなので、かくれているのは [5] つです。

おもったこと、がんばったことをかきましょう。